



きぼうのいずみ

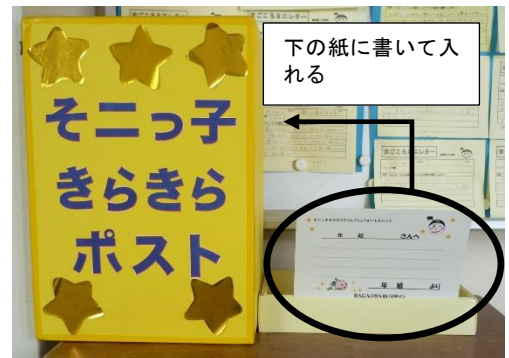
蘇原第二小学校
学校だより
第5号
令和5年7月18日

前期前半が終わります！

「蘇二っ子きらきらポスト」に1,103人の良い姿

子ども達の「自己肯定感」や「自己有用感」を高めるために行っている「良いこと見つけ」を学級内だけでなく、学校全体に広めるために、今年度から職員室前に「きらきらポスト」を置いています。このポストには、誰でも友達や周りの子の良い姿を紙に書いて入れることができるようにしています。「良いこと見つけ」の紙は、多い日には40～50枚程ポストの中に入れて、その中から何枚かをお昼の放送で紹介しています。

「良いこと見つけ」に書かれている内容の一部を紹介します。

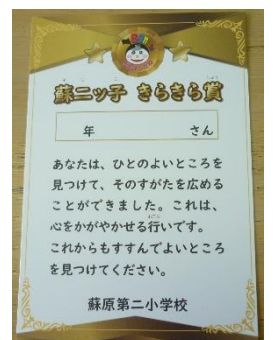


- ・休みじかに一人でしたら、〇〇さんが「いっしょにあそぼ」と言ってくれてうれしかったよ。(1年生)
- ・図書の代本板がなくてこまっているときに、〇〇さんがいっしょにさがしてくれました。ありがとう。(2年生)
- ・〇〇さんが、リコーダーのテストでパーフェクトをとっていたからすごいと思ったよ。自分もがんばりたい。(3年生)
- ・わたしがころんだときに〇〇さんが「だいじょうぶ？」と声をかけてくれてうれしかった。ありがとう。(4年生)
- ・〇〇さんはいつも授業中に良いせいで話を聞き、発表もたくさんしているので、見ならいたいです。(5年生)
- ・〇〇さん、授業で分からないことがあったときにやさしく教えてくれてありがとう。たすかったよ。(6年生)

上記にあるように、良い行いをした子は大変素晴らしいのですが、友達の良いところを見つけて紹介できる子も大変素晴らしいことです。

学校では、放送で伝えた「良いこと見つけ」の内容を星のカードに書いて、職員室前に掲示しています。そして、「良いこと見つけ」を紹介してくれた子（「良いこと見つけ」の紙を書いた子）には、ミニ賞状（右の写真）を渡しています。

この取組を通して、子ども達が良い行いをしてみんなに認められることや、友達の良い行いを見つけ、友達の良さを自分に取り入れていこうとする姿を褒められることで子ども達の「自己肯定感」や「自己有用感」を高めていけたらと思います。明日から始まる夏休み、お子さんにたくさんのお手伝いの機会を与えていただき、そのお手伝いをやり終えたときには、おうちの方からも「ありがとう。」「助かったよ。」などの声をかけていただけると「自己肯定感」や「自己有用感」が益々高まっていくのではないかと思います。よろしく願いいたします。



黄色の安全帽子に蘇二小マスケットキャラクター「ソニッコリ」のシールを貼ります

コロナが第5類となり、学校では、コロナ前のようにいろいろな活動を行っているところです。校外学習や宿泊研修、修学旅行など、学校外での活動を行うときは、いつも黄色の安全帽子を被っています。安全帽子は、子どもの確認はしやすいのですが、他県や他市へ行った際、他校の児童も同じ黄色の安全帽子を被っているため、



他校の児童との区別がつきにくくなります。今までの修学旅行では、安全帽子に「ソニッコリ」の缶バッジを付けていましたが、缶バッジには安全ピンが付いていて、危険性がありました。そこで、今年度、PTA予算で「ソニッコリ」の布シールを作りました。布シールは、学

校で、夏休みに入るまでにお子さんの安全帽子に貼る予定です。

シールは洗濯をされるとはがれやすい為、2～4か所糸で縫い付けていただくとはがれ落ちる心配はありません。一度、お子さんの安全帽子をご確認いただくと有難いです。現在夏用の帽子を使用している子については、冬用の帽子に変わった際、冬用の帽子にもこの「ソニッコリ」シールを貼る予定です。